

# 上咽頭擦過療法のコツとピットフォール

日本口腔・咽頭科学会 上咽頭擦過療法検討委員会

# 慢性上咽頭炎の定義 (上咽頭擦過療法検討委員会案)

慢性上咽頭炎を疑う症状が1か月以上あり、  
内視鏡所見で上咽頭の炎症かつ上咽頭擦過で出血を認めるもの

\*鼻・副鼻腔、中・下咽頭および喉頭の器質的疾患を除外

# 上咽頭擦過療法の標準手技 (上咽頭擦過療法検討委員会案)

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| ①麻酔                | 必要に応じて4%キシロカイン直綿棒         |
| ②塩化亜鉛溶液            | 1%塩化亜鉛溶液                  |
| ③手順                | 始めに経鼻綿棒法を行った後に、経口捲綿子法を行う  |
| ④綿棒軸               | ④ルーツェ式金属軸またはディスプレイザブルアルミ軸 |
| ⑤綿棒の形状             | ⑤弱彎曲を使用し、擦過が不十分な部位に強彎曲使用  |
| ⑥経鼻法の所要時間          | ⑥3-4分で完了                  |
| ⑦経鼻法 + 経口捲綿子法の所要時間 | ⑦5-6分で完了                  |

※標準手技以外の方法を妨げるものではない

# 慢性上咽頭の内視鏡所見におけるスコアリング項目

## 色調

0

1

2



## 腫脹

0

1

2



## 粘液や痂皮

0

1

2



## 擦過時の出血

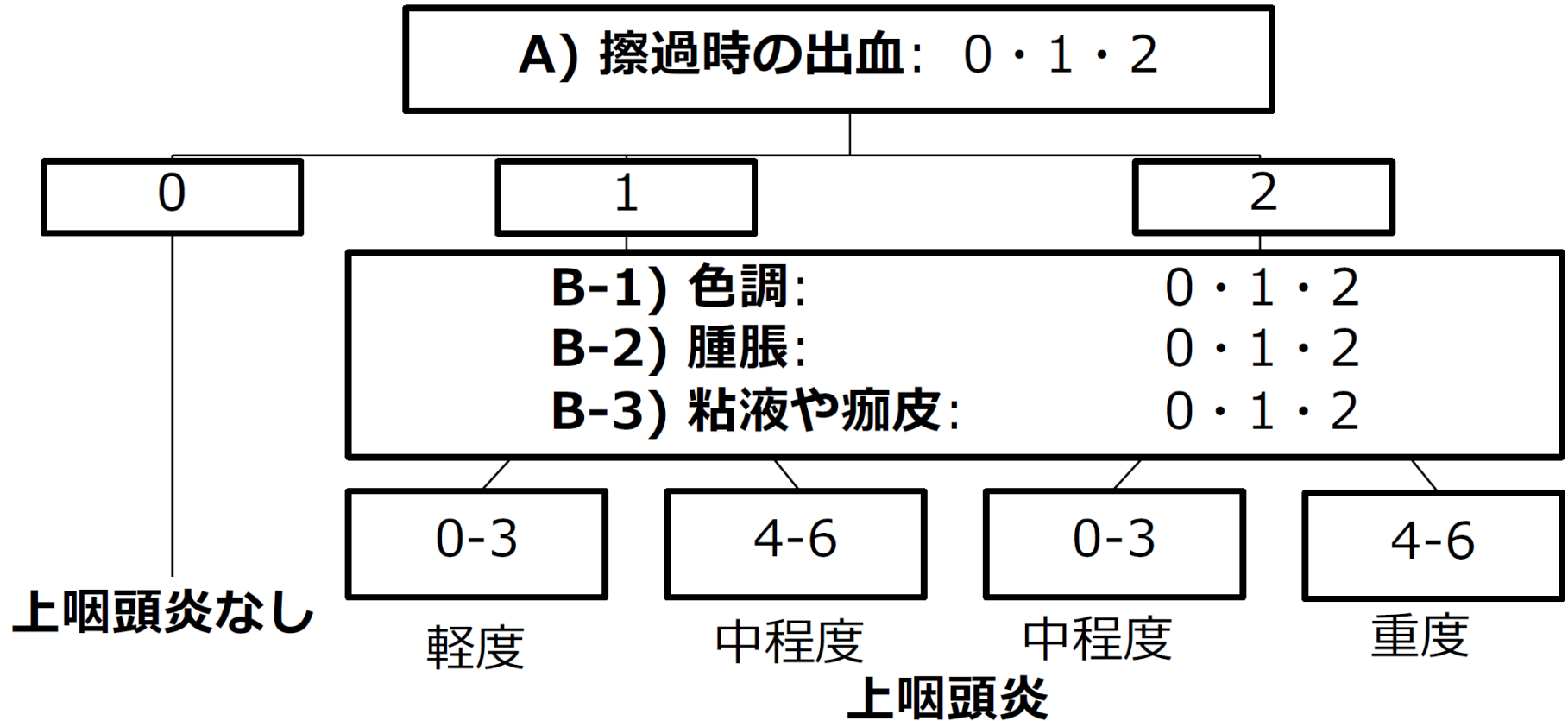
0

1

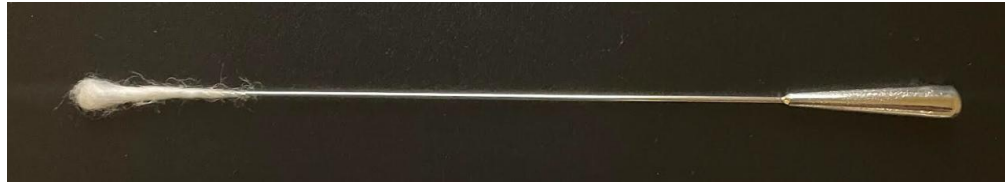
2



# 慢性上咽頭炎の内視鏡所見におけるスコアリング (上咽頭擦過療法検討委員会案)



# 上咽頭擦過療法に用いる経鼻綿棒



商品コード	商品名	規格	本数	発注単位	価格（税別）	1本あたり単価
60-450-50	鼻用捲綿子ルーツェ氏		50本入／袋	50本／1袋から注文可能	23,000円	460円

## 金属製

（第一医科株式会社）



※先端を曲げています

商品コード	商品名	規格	本数	発注単位	価格（税別）	1本あたり単価
99-900-01	メディクスワブ アルミ軸綿棒 *未滅菌 *ディスプレイザブル製品	AL1503RY-50	50本入／袋	40袋／1箱から注文可能 (2,000本)	24,000円	12円

## 紙製



※紙製の綿棒はその他にも様々な種類があります

# 1%塩化亜鉛溶液の作製方法

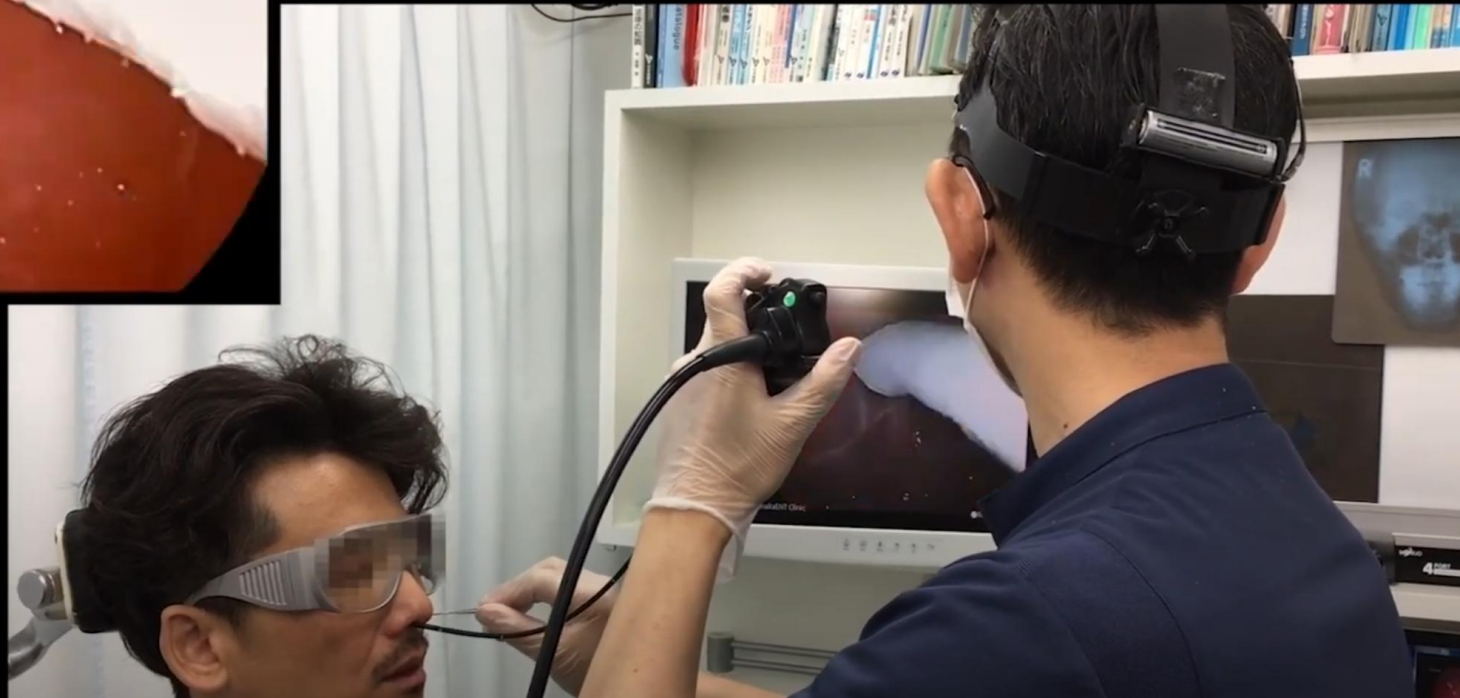
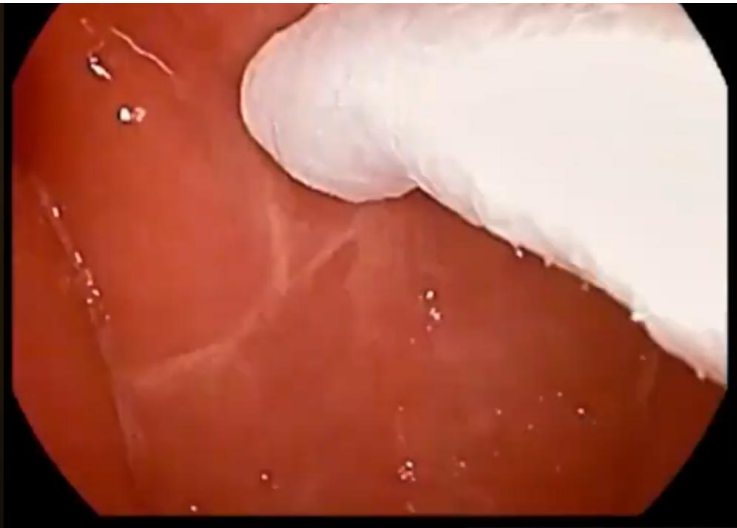
塗布薬剤は1%塩化亜鉛液が一般的  
粘膜収斂剤として日本薬局方収載医薬品 [BR: jp08311] に掲載

1. 塩化亜鉛粉末 : 5g
2. 精製水 : 500ml
3. 塩酸 : 数滴 (完全に塩化亜鉛を溶解させる)

マスク、ゴーグル着用下で混合する。

→ 1%塩化亜鉛溶液 500mlが完成

## 基本手技① 左手で内視鏡、右手で綿棒



患者と向かい合う  
左手に持った内視鏡を右鼻に挿入  
右手で把持した綿棒を左鼻から挿入  
内視鏡で目視ながら処置を行う

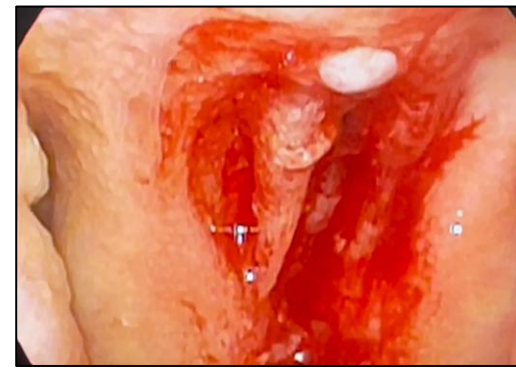
## 基本手技② 全体をしっかりと擦過



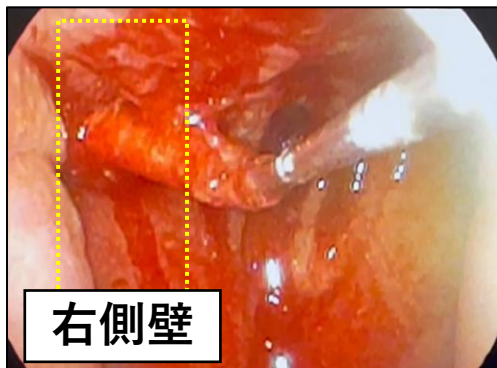
上咽頭を観察  
色調、腫脹、粘液



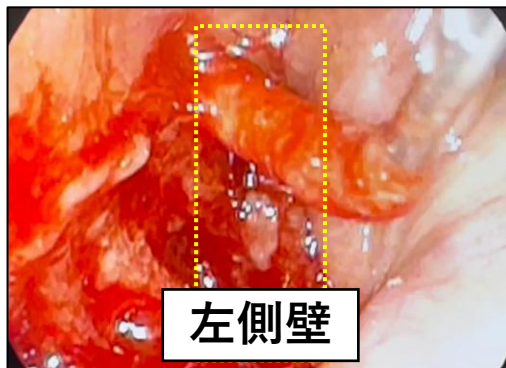
弱彎曲綿棒で擦過



後壁と上壁は弱彎曲綿棒  
が処置しやすい



右側壁



左側壁



処置後の上咽頭の  
擦過出血を観察

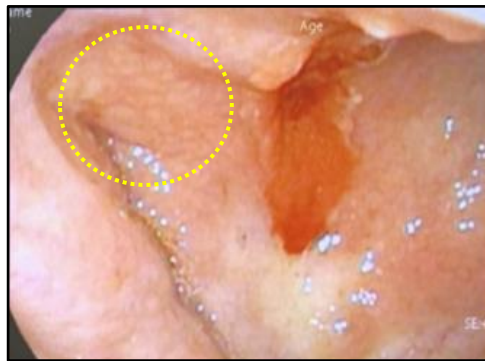
強彎曲綿棒で側壁や  
残りの部分を処置

# 基本手技③ スコアリング法（治療前と週1回3か月後）

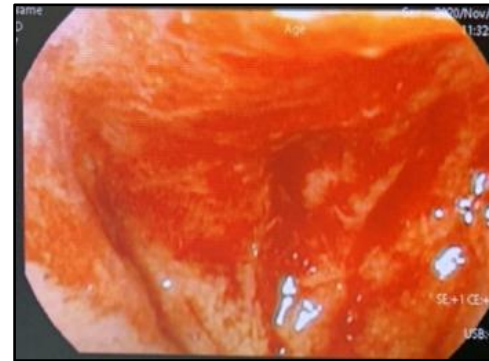
処置前



擦過



処置後



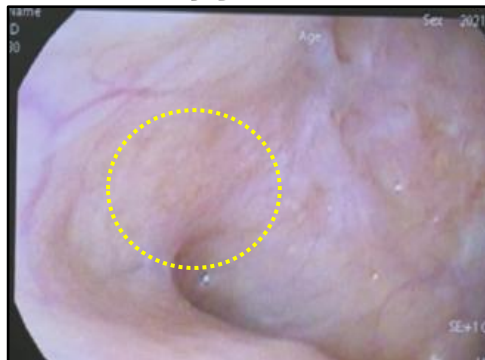
前

発赤1点 腫脹1点 粘液付着1点 擦過出血2点 合計 5点

処置前



擦過



処置後



後

発赤0点 腫脹0点 粘液付着0点 擦過出血0点 合計 0点

左右の天蓋部分もしっかりと処置することが大切